

中学校特別支援教室巡回指導拠点校の移転について

令和3年度に情緒・発達に課題のある生徒に特別な指導を行う特別支援教室を全中学校に設置し、当初は1校（中野中学校）、令和4年度から2校（中野中学校、中野東中学校）を巡回指導拠点校として実施してきた。

今般、巡回指導拠点校における状況の変化があったため、生徒に対し、よりきめ細かい特別支援教育を実現するため、小・中学校長会等で協議を行い、巡回指導拠点校の移転を下記のとおり実施する。

1 背景と課題認識

中野中学校において、令和6年度よりN組（チャレンジクラス）を設置しており、在校生が増加傾向にある。これに伴い、今後教室数が不足する可能性がある。生徒が学ぶための静かな環境や教員の打ち合わせスペースの確保等、学校運営に支障をきたす恐れがある。また、巡回指導拠点校と不登校対策の機能を併せ持つことで、管理職及び教員の校内調整の難しさによる学校現場の負担感増も懸念される。

N組に入る可能性のある生徒が複数存在し、今後も増加が見込まれることから、巡回指導の継続的な強化と健全な学校運営のために、拠点校の移転が必要と判断した。

▼N組生徒数の増加（令和6年度・令和7年度、令和8年度予測値）

（単位：人）

年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用生徒数	4	22	30

※4月1日時点の生徒数

2 今後の対応方針

（1）中野中学校からの移転校

緑野中学校は巡回校（第七中、北中野中、緑野中、中野中、明和中）への移動がしやすく、教室数に余裕があり、巡回指導拠点校としての体制をより充実させることができる学校環境であるため、中野中学校から緑野中学校に巡回指導拠点校を移転する。

（2）中野東中学校からの移転校

中野東中学校については、令和8年度に日本語学級が設置される予定であり、今後移転の検討を行っていく。

3 今後のスケジュール（案）

令和8年 7～8月 緑野中学校 工事

令和9年 1月～ 保護者への周知

4月 巡回指導拠点校が緑野中学校に移転